

# 学校だより

## Nakijin Times

如月 (きさらぎ)

令和4年2月22日 今帰仁小学校

2022 February Twentysecond(22<sup>nd</sup>)

文責：校長 屋良 篤

Number 60

### 4・6年生 English class

昨日、4年生と6年生を対象に外国語の時間に国際理解をテーマとした授業を行いました。JICA 沖縄から海外協力隊経験者の方を招いて「地球がもし100人の村だったら」と題して言葉の違いや、少子高齢化の現実、貧富の差などについて、ワークショップを通してわかりやすく指導してくださいました。

言語の違いについては、現在7000ほどあると言われている言語のうち(沖縄の方言も含む)消えかかろうとしている言語があることや、国が違っても宗教の関係で同じ言語を話す人がいる事、少子高齢化については、世界の人口が100人とした場合の比率でクラスの人数を子ども、大人、高齢者に分けて示してくれました。(クラス27名中で、子ども3人、高齢者6人、大人18人と言うような比率)

貧富の差についても同じように比率で分け、27人中3人が今にも死にそうな人たちがいるとの話には、衝撃を受けました。

英語の授業では、英語そのものの学習だけでなく、国際理解教育の観点から、世界の国々の現状を学ぶことも大切なことだと改めて感じました。今回の開催は、本校保護者でジャイカ関係者の方や、名護市企画政策課の方々のご協力により開催しました。ありがとうございました。また、機会がありましたら開催したいと思いますので、その時はよろしくお願いいたします。



↑世界の人口をクラスの人数の比率で分けているところです。オセアニアは0人でした。びっくり!!

